

令和2年度 非核都市宣言平和事業実行委員会
第2回議事録（要旨）

日 時：6月16日（火）午後6：15～8：15

会 場：武蔵野総合体育館 大会議室

出席者：委員 13名（中里委員長、小餅副委員長、牛田委員、大上委員、北山委員、
後藤委員、佐藤委員、柴田委員、島津委員、田村委員、寺尾委員、中島委員、
元田委員）

事務局 3名

1 開会

2 松下玲子武蔵野市長あいさつ

3 実行委員自己紹介、事務局自己紹介

4 議題

（1）武蔵野市の主な平和事業の取り組みについて【資料2】

- ・事務局より、市のこれまでの平和に関する取り組みについて、概要を説明。

（2）非核都市宣言平和事業実行委員会の運営等について

① 委員長の互選結果と副委員長の指名について

- ・委員長は互選の結果、中里委員が推薦された。副委員長は小餅委員が指名された。

② 委員会の運営等について【資料3-①、3-②、3-③】

- ・事務局より、武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会設置要綱、会議の公開・運営に関する確認事項、傍聴基準について説明。

③ 令和2年度平和啓発事業における市の予算について【資料4】

- ・事務局より、令和2年度の主な事業の経費について説明。

【委員】昨年度の会議で平和・憲法手帳を改訂と言っていたが、その予算は実行委員会では取っていないのか。

【事務局】実行委員会の委託料とは別に予算を確保している。平和・憲法手帳の改訂は実行委員会と市との共催事業ではないので、実行委員会の経費として計上されていないが、皆様のご意見をうかがいなら作成したい。

【委員】平和・憲法手帳に国際条約も入れた方がよい。また、日本国憲法の見出しは最新の学説に沿ったものの方がよい。

【事務局】ご意見として承る。内容を精査して実施する。

【委員】実行委員会での報告や意見を言う機会を確保してほしい。

【事務局】皆様からご意見をうかがう時間は可能な限り確保したい。

④ 謝礼について

- ・会議1回の参加について、交通費相当分として1,000円の謝礼を支払う。1年分をまとめて指定口座に振り込む。ただし、第1回会議については、書面開催のため支払われない。

⑤ ボランティア保険について

- ・武蔵野市民社会福祉協議会のボランティア保険に加入する。すでに加入されている委員は加入不要。

(3) 令和元年度 平和事業の記録【資料5】

- ・事務局より、令和元年度に行われた平和事業について説明。

【委員】4ページの戦時中の食体験は共催事業と書かれているが、何と共催したのかわからないので表現を変えた方が良い。

【事務局】夏季平和事業のおしぼい『ぞうれっしゃがやってきた』と同じ表記にしたいと思う。

(4) 令和2年度 武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会 事業計画【資料6】

- ・事務局より、事業計画(案)について説明。

【委員】今年は5月に憲法月間の横断幕は掲出したのか。

【事務局】緊急事態宣言下で外出自粛の呼びかけを優先したため、掲出は断念した。

【委員】戦争体験記録集は市ホームページにアップロードされているのか。

【事務局】戦争体験記録集のほか、これまでに作成した平和啓発DVDは市ホームページにアップロードされている。

【委員】これから配布する機会が減少するなら、活用できればと思う。

【事務局】今年は新たに平和啓発DVDを作成する。できることからやっていきたい。昨年度の夏季平和事業子ども向けイベントを武蔵野文化事業団のホームページで公開するなど、平和と文化とで協力しながらできればと思う。

(5) 令和2年度 夏季平和事業実施案【資料7】

- ・事務局より、令和2年度夏季平和事業の実施案について説明。

【委員】先日、Zoomでオンライン研修を受けたが、多くの人に参加していた。参加者が1か所に集まらなくても開催できる可能性がある。オンラインでの実施を検討できるのであれば、デジタルネイティブ世代の意見も聞きたい。

【委員】オンラインなら大人数が参加できるということであれば、使わない手はないと思う。

【委員】今年は憲法月間記念行事講演会ができなかったなので、講師を呼んでZoomでパネルディスカッションならできるのではないか。

【委員】もし夏季平和事業を実施するならあと2か月しかないので、今日にでも誰を呼ぶのか等コンテンツの検討を実施しなければならない。オンラインでイベントを開催するのであれば、まずは実行委員会のオンライン会議の環境を整えることからやってみても良いのでは。

【委員】事務局としては、オンラインでイベントを開催する環境はあるのか。

- 【事務局】夏季平和事業をオンラインで実施するには時間が足りないと思う。これまでとは異なる方法が必要だと思っているので、11月の平和の日イベントでの実施を目指すのが良いのでは。
- 【委員】以前、夏季平和事業の子ども向けイベントに参加した子どもたちから、とても良かったと聞いている。夏季平和事業ができないのであれば、11月の平和の日イベントで子ども向けイベントをやってほしい。
- 【委員】今年は市報や映像を活用するとのことだが、新しいことはできないにしても、形を変えて夏季平和事業として続けてほしい。できることを可能な限り検討したい。
- 【事務局】皆様が集まってイベントを実施するのは難しいと考える。戦後75年の節目として平和啓発DVDの作成を予定しているが、夏に間に合わせることはできない。保存版のような形で市報に掲載できればと思う。広報については皆様にご協力いただきながらやっていきたい。たとえば、以前ご協力いただいた桜キッズさんをお願いして録画することも考えられるが、ウェブでの配信については、子どもたちの顔がインターネット上に残ってしまうので、慎重に行う必要がある。
- 【委員】参加したい子どもたちを募集して、保護者にウェブ配信の許可をもらえば良いのではないか。また、パネル展については、スライドショーのように映像にして市のYouTubeチャンネルで投稿する方法も考えられる。
- 【委員】目に見える形で残るものが良い。市内に広島の被爆二世の木がないので植樹したい。
- 【委員】新型コロナウイルス感染症については、人によって感じ方が異なる。良かれと思って実施しても、かえって平和事業がマイナスのイメージになってしまうことは避けたい。
- 【事務局】子ども向けイベントについては、今年は学校の夏休みが短くなるので、7月中旬に準備することは困難と考える。11月に向けてぜひお願いしたい。
- 【委員】パネル展は屋外で開催できないか。昨年、吉祥寺駅の南北自由通路でやっていたようなものを境地域でもやってほしい。
- 【事務局】パネル展では実行委員や有志の方に解説をしていただいております、不特定多数の方と接触するおそれがある。境でもパネル展を実施したい。夏に行うのは難しいと考えるが、今回いただいたご提案も含め、検討する。
- 【委員】市報の保存版という話があったが、たとえば岡山では大判のポスターを作成している。武蔵野市でも作成して全戸配布できれば良いのではないか。
- 【委員】保存版というのは、市報と同時に配布するということか。
- 【事務局】市報の一部として配布される。

(6) 令和2年度 武蔵野市平和の日イベントについて【資料8】

- ・事務局より、令和2年度武蔵野市平和の日イベントの実施案について説明。

【委員】5月の憲法月間記念行事講演会も8月の夏季平和事業も中止になって、11月の平和の日イベントも実施しないのでは、今年何もできないことになってしまう。平和の日イベントでは何かしらできればと思う。5月にお招きする予定だった吉田裕さんをお呼びしてはどうか。

【委員】講師をお願いした後に万が一イベントが中止になった場合、キャンセル料などは発生するのか。もしあるなら検討の段階から考慮して計画しなければならない。

【事務局】状況によって異なる場合もあるので、必ず発生する、発生しないと言えるものではないが、キャンセル料が発生する可能性は否めない。

【委員】私の経験上、学者は講演で生計を立てているわけではないので、学者をお招きする場合にはキャンセル料は発生しないのではないかと。

【副委員長】平和の日イベントの実施の有無については次回会議で決定する。

(7) その他

・事務局より、会議の開催方法について照会。

【事務局】今後の会議は対面での開催でよいか。かたらいの道市民スペースであれば、人数としては問題ない。

【副委員長】何かご意見がある方はいるか。

→なし。

【副委員長】今後の会議は対面で開催することとする。

・次回の委員会は、7月30日(木)午後6時15分～ かたらいの道市民スペースで開催する。

5 閉会